

海老名市第四次総合計画 第5回地域部会を開催

市では、新しい総合計画の策定に向けて、下表のとおり第5回地域部会を開催します。今回は、「こんな地域になったら良い」という将来像の実現に向けた取り組みについて検討を行います。

…地域部会では…

市では、平成20年から29年までを計画期間とする新しい総合計画の策定を進めています。策定にあたっては、昨年7月から開催している自由参加による地域部会において、地域や市全体における課題抽出、地域の将来像、新しい総合計画全般などについて、ワークショップ形式で参加者のみなさんに議論・検討をいただいています。

なお、検討の結果は「提言書」としてとりまとめ、市長へ提出していただいた上で、新しい総合計画への適切な位置付けを図っていきます。みなさんのご参加をお待ちしています。

☎ 企画政策課(☎235・4634)。

地域部会(第5回)開催日程

地 域 区 分	日 時	会 場
中河内・中野・社家・今里・ 上河内・杉久保・本郷・ 門沢橋	2月17日 国	19時～21時 門沢橋コミセン
上今泉・柏ヶ谷・東柏ヶ谷	2月18日 国	10時～12時 柏ヶ谷コミセン
		13時30分～ 15時30分 上今泉コミセン
大谷・浜田町・国分寺台	2月18日 国	19時～21時 国分寺台文化センター
	2月25日 国	19時～21時 大谷公民館
中央・国分北・国分南・ 望地・勝瀬	2月23日 金	19時～21時 国分コミセン
中新田・さつき町・河原口・ 上郷・下今泉	2月24日 国	18時～20時 中新田コミセン

市政の 現場から

ほとんどすべての行政サービスは予算があつて実施されており、予算案編成作業は市長職務の半分以上を占めると言つてもよいと考えます。

行政には、市民の皆様から様々な要望が届きます。しかし、そのすべてにお応えすることは、財源確保などの制約から困難な状況にあります。

そうした中で、市民要望をより確実に実現するため、平成17年度から一定範囲の予算について、その編成を各部に任せる「包括予算制度」を導入し、日ごろ市民の皆様と接する現場の意

平成19年度予算編成 市長査定を終えて

見を予算に直接反映させる仕組みを作りました。19年度予算案の査定は、昨年末から、約1ヶ月にわたつて行い、先月終了しました。今回は、その予算案の特徴的な部分をいくつかご紹介いたします。

平成19年度は「大好き 海

平成19年度から中学校への整備を進め、平成22年度までに完了させます。

また、いじめや不登校など学校での指導体制を強化するため、市独自の取り組みとして専任職員を児童生徒指導「コーディネーター」として配置し、学校での問題発

老名 子どもの年々育て元気なえびなっ子」をテーマとして、子どもに関係した既存事業の拡充、新規事業の立ち上げを予定しています。

主な取り組みとしては、全小中学校の教室にエアコンを設置していきますが、

生から解決、さらには、問題を未然に防ぐための新たな仕組みを構築します。

平成19年度は、平成20年度からスタートさせる第四次総合計画を策定する年となります。昨年、地域の

市民による地域計画策定をめぐす地域部会を頻繁に開

催しており、市民の皆様の声を可能な限り計画に反映させたいと考えています。

また、さがみ縦貫道路の開通による生活環境の悪化や交通渋滞防止に向けた道路整備などの予算も計上しています。

19年度予算も将来に「大きな実り」をもたらすよう、職員とともに今できる最大限の努力と智慧を絞って出したつもりです。

地方分権の進展によつて地方自治体を取り巻く環境は大きく変化しています。

そうした中で、「住みたい、住み続けたい海老名」の実現に向け、今後も全力で取り組みたいと思っています。

市長 内野 優

環境まめ知識 食から環境保全 フードマイレージ

3%と低く、私たちの毎日の食事は、ほとんどが外国や他県に頼っているのが現状です。

●フードマイレージを 考えましょう

食から環境を考えると、フードマイレージ(食糧の輸送距離)を計算するという考え方があります。これは、食品・食材が私たちの食卓に届くまでに使う輸送エネルギーを示すもので、食糧の重量×輸送距離(ト・キロ)の数値で表します。

食糧の生産地から食卓までの距離が遠い場合にフードマイレージは多く、近い場合には少なくなります。つまり、遠くから運ぶ食糧ほど、輸送や保冷にかかる燃料は多く必要ですが、自宅近くで作られるものは、輸送に伴う燃料が少ないた

め、環境への負荷が小さくなります。

日本の食糧輸入は、その量の多さだけでなく、遠くから輸送していることが特徴です。平成13年の日本の食糧輸入量は約5800万トで、輸送距離を掛けたフードマイレージは、約9000億ト・キロです。この数値は世界でも群を抜いて高く、一人あたりのフードマイレージも世界一と試算されています。

●買い物で上手にエコを

日本のフードマイレージを減らすために、私たちはどのようなことを心がければよいのでしょうか。

まず買い物では、食糧の輸送や保冷にかかるエネルギーの消費を抑えるため、国産・地場産の食品を選ぶようにしましょう。

また、食品の生産にどの

「市長への手紙」をご利用ください

で3週間程度かかります。

最近寄せられた手紙

Q1 保育園になかなか入所できないので、早急に対策をとってほしい。

A1 保育所の入所については、申し込み数が受け入れ人数を相当上回っているため、多くの方に待機してもらおう状態となっています。

市から民間保育所に照会し、入所の承諾を得た例もあることから、今後も一人でも多くの方が入所できるように努めていきます。

なお、市の少子化対策の一つとして、18年度は中新

田保育園の定員増を図りました。また、19年度に開所する民間保育所への施設整備費等の助成など、定員の拡大を図ります。

Q2 海老名市はマンションが多いですが、ビル火災の対応は十分なのでしょうか。

A2 市では現在、15歳級と40歳級のはしご車2台を保有していて、15歳級のはしご車は、およそ5階まで、40歳級のはしご車は、13階程度まで届きます。

また、マンションなど建物の用途・規模・階数等に応じて、屋内消火栓やスプリンクラー設備、連結送水管などが建物自体に設置が義務付けられていて、高層建物の中でも、停電時でも作動する非常用エレベーターが設置されている場合があります。

万一、火災が発生した場合は、それらの消防用設備を活用して対応します。

☎ 広聴相談課(☎235・4567)。



くらのエネルギーが使われているかも注意してみよう。収穫までのエネルギー使用量は、旬の野菜は少なく、温室栽培の野菜は多くなります。例えば、冬の温室栽培のトマトは、夏の露地栽培の10倍ものエネルギーが必要になります。フードマイレージが少なく、旬の食品を選んで食べることが、環境保全への大きな一歩です。

☎ 環境保全課(☎235・4912)。



便利です!「えびな安全・安心メールサービス」登録は ebi1@post.tytl.ac.jp まで空メールを送信。詳しくは、市ホームページまたは市生活安全課へ